

マルチVIEWフロントカメラキット

取付説明書

FCK-264J3M
ジムニー(JB64W H30.7～R7.10)



FCK-274J3M
ジムニーシエラ(JB74W H30.7～R7.10)
ジムニーノマド(JC74W R7.4～)

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。

●本製品は、日本国内車両専用に設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。万が一、日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いませんのでご了解ください。

ご相談窓口

お電話 086-486-0442

サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)

【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

メールでのお問い合わせ

<https://www.datasystem.co.jp/support/index.html>

弊社製品紹介・製品取付 動画サイト

<https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos>

株式会社 データシステム
■【本社】東京都新宿区新宿1-18-2 ■【倉敷支社】岡山県倉敷市神田1-1-11
弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。
FCK-264J3M/FCK-274J3M-2511-AKN

注意事項の定義について

注意事項は「 **危険**」、「 **注意**」、「 **警告**」、「 **重要**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

使用上の注意

- カメラ映像は、ドアミラーやバックミラーなどと同様にあくまで車の安全をサポートするためのものです。本製品使用中は必ずドライバー自身が直接周囲の安全確認をおこなってください。
- 自動洗濯機などによる高圧洗浄はおこなわないでください。カメラ内部に水が浸入して故障の原因となる場合があります。
 - カメラ・カメラカバー・カメラカバーマウントは、ベンジン・シンナー・ガソリン・アルコールなど揮発性がある薬品類で拭かないでください。変色・変質・変形などの原因となります。
 - レンズを拭く際は、柔らかい布などに水を含ませ軽く拭いてください。強くこすったり乾いた布などで拭いたりすると、レンズに傷がつく原因となります。
- 運転者が運転中に画像表示装置(TV画面など)を注視することは道路交通法で禁じられています(道路交通法第71条)。
- カメラに電源が入った直後やカメラの使用中にカメラ映像の明るさや色あいが変化することがありますが、これは周囲の明るさをカメラが検知し映像補正するために発生する症状ですので故障ではありません。
 - 表示パターンによっては画像の一部がちらついたりぼやけたりする場合がありますが、これは画像補正をおこなっているため発生する症状で故障ではありません。
 - カメラ映像は、視野角やレンズ形状などから実際の距離とは距離感が異なります。
 - レンズは汚れていたらきれいに拭いてください。レンズが汚れているとカメラ映像が見えにくくなります。
 - 本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。

保証について

本製品は日本車専用に設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。万が一日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いませんので予めご了承ください。

- 保証書及びユーザー登録はがきは付属していません。保証規定及び保証期間については、弊社Webサイトに掲載しています。
<http://www.datasystem.co.jp/products/warranty.html>



- 日付の入ったレシートや納品書、購入証明書を保証書の代わりとして使用しますので必ず保管の上、検査、修理の際には添付してください。
- 保証期間はレシートや納品書、購入証明書の日付から開始されます。
- 製品保証はユーザー登録の有無に関わらず対象となります。
- 本製品に貼付している封印シールをはがさないでください。はがした場合、保証期間に関わらず保証対象外となります。

ユーザー登録は任意です。ユーザー登録を行うと登録者向けキャンペーンやリコール情報等いち早くお知らせします。専用WEBサイトよりご登録ください。

<https://www.datasystem.co.jp/user/index.html>



仕様

映像素子	1/3インチ CMOS	映像信号	NTSC
有効画素数	約55万画素	電源	DC9～12V
水平解像度	約600TV本	消費電流	約76mA
水平画角	最大180°	ヒューズ	1A
垂直画角	最大120°	動作可能温度	-20℃～+65℃
出力タイプ	正像/鏡像	防水・防塵性能	IP67準拠
外形寸法	FCK-264J3M: 幅41mm×高さ30mm×奥行き64mm (カメラ及びカメラカバー部42+カメラカバーマウント22mm) FCK-274J3M: 幅41mm×高さ30mm×奥行き80mm (カメラ及びカメラカバー部58+カメラカバーマウント22mm)		

内容物一覧

- マルチVIEWカメラ ×1 (ケーブル長 4m)
- カメラカバー ×1
- コントロールスイッチ ×1 (ケーブル長 3m)
- カメラカバーマウント ×1
- 電源ハーネス ×1 (ケーブル長 3m)
- ピン端子ケーブル ×1 (ケーブル長 3m)
- タッピングビス ×2 (M2×12mm)
- タッピングビス ×4 (M3×30mm)
- ワッシャー(M2) ×2
- 両面テープ(細) ×1
- エレクトロタップ ×2
- 取付説明書(本書) ×1
- マルチVIEWカメラ取扱説明書 ×1

※電源ハーネスは必ず付属品をご使用ください

エレクトロタップのつかいかた

- エレクトロタップの「ストッパーが付いていないくぼみ」に、車両の配線を重ねます。
- カバー(A)をしっかりと閉じます。
※プライヤーなどを使用して「カチッ」と音がするまでしっかりと閉じてください。
- 接続する配線を、エレクトロタップのストッパーに当たるまで差し込みます。
- カバー(B)をしっかりと閉じます。
※プライヤーなどを使用して「カチッ」と音がするまでしっかりと閉じてください。

取り付けに必要なもの

- 一般工具類
- クリップリムーバー
- ビニールテープ
- 養生テープ
- 樹脂製スクレーパー
- 内張りはがし
- 配線通し
- ハサミなど

カバーの塗装について

本製品のカバーはウレタン製です。塗装するには専門の知識が必要ですので、塗装は専門業者に依頼してください。尚、本製品のカメラカバーは艶消し黒色塗装済みです。(ボディ同色塗装済み品を除く)

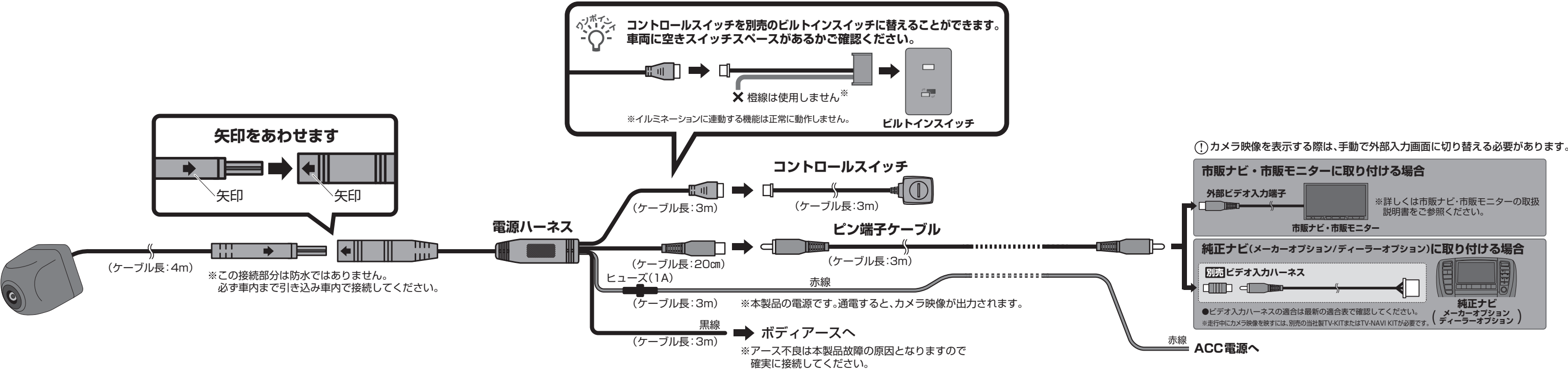
メンテナンスについて

カメラ・カメラカバー・カメラカバーマウントは、ベンジン・シンナー・ガソリン・アルコールなど揮発性がある薬品類で拭かないでください。変質・変形等の原因となります。

レンズは定期的に、または汚れていたらきれいに拭いてください。但し、拭く際は柔らかい布などに水を含ませ軽く拭く程度にしてください。強くこすったり乾いた布などで拭くと傷の原因となります。

取り付けの前に

- カメラステーを取り外す**
取り付け前に本製品のカメラ部に装着されているカメラステーをスクリュー 2本を外して取り外してください。このステーは使用しません。
 - カメラの上下を確認する**
取り外したカメラステーが装着されていた側がカメラ上方向ですが、ステーを外した後に上方向がわからなくなった場合は一度モニター等に接続して確認してください。
- 注意** ●取り付け後にカメラの向きを変更することはできません。必ず取り付け前に確認してください。



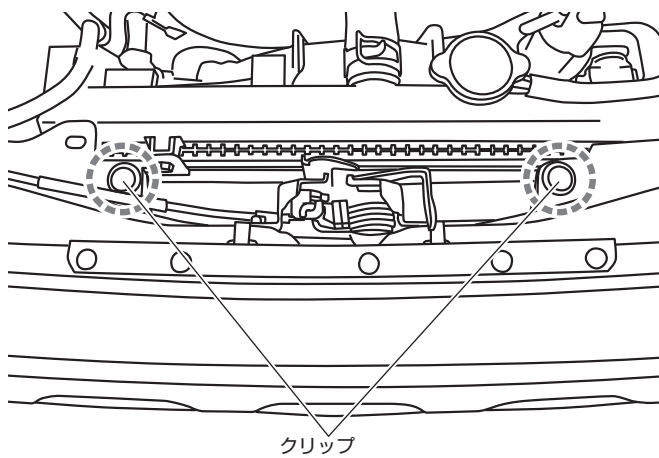
取付方法

1. フロントラジエータグリルの取り外し

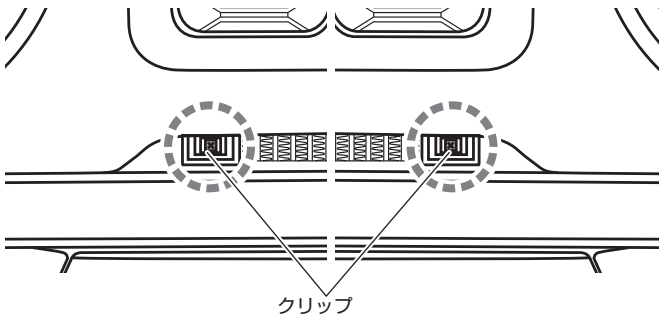
1-1 ボンネットを開ける

1-2 グリル周囲全体をマスキングテープでマスキングして保護する

1-3 図で示した純正クリップ(2箇所)を取り外す

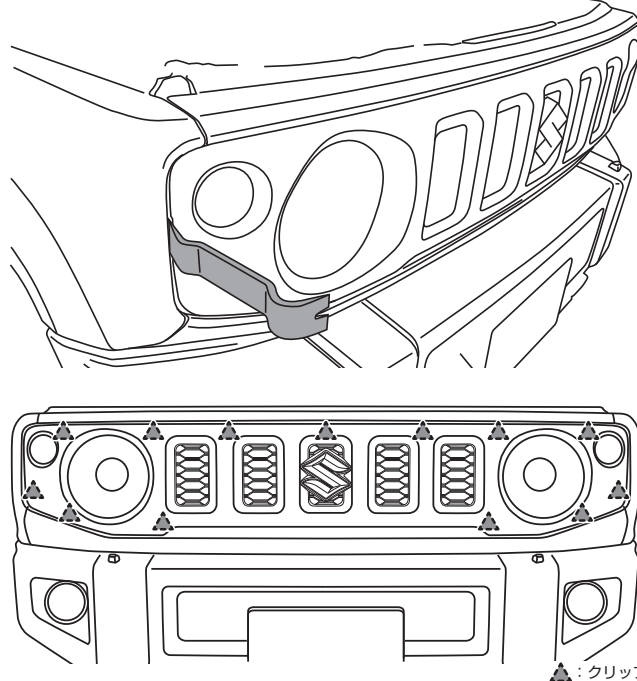


1-4 図で示したクリップ(2箇所)を、プラスドライバーを使用し90°回転させてロックを解除する(回転方向は左右どちらでもOK)



1-5 フロントラジエータグリルとボディとの隙間に内張りをはがしなどを差し込み(グリル及びボディに傷が付かないよう注意)、グリルを手前に引きながらフロントラジエータグリル裏のクリップ13か所のかん合を外す

⚠ まだフロントラジエータグリルは外れませんので手前に強く引かないでください。

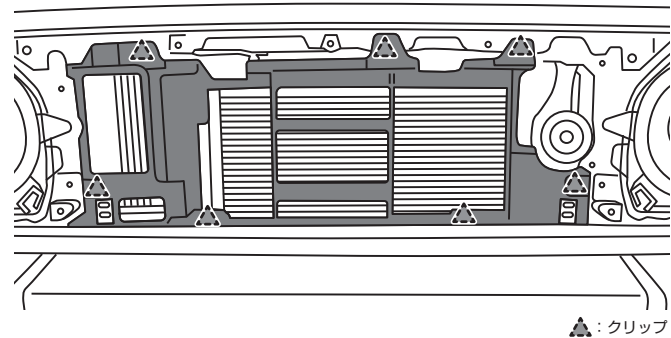


⚠ 車体側に残ったクリップは全て取り外しておいてください。

1-6 左右のウinkerコネクターを外してフロントラジエータグリルを取り外す

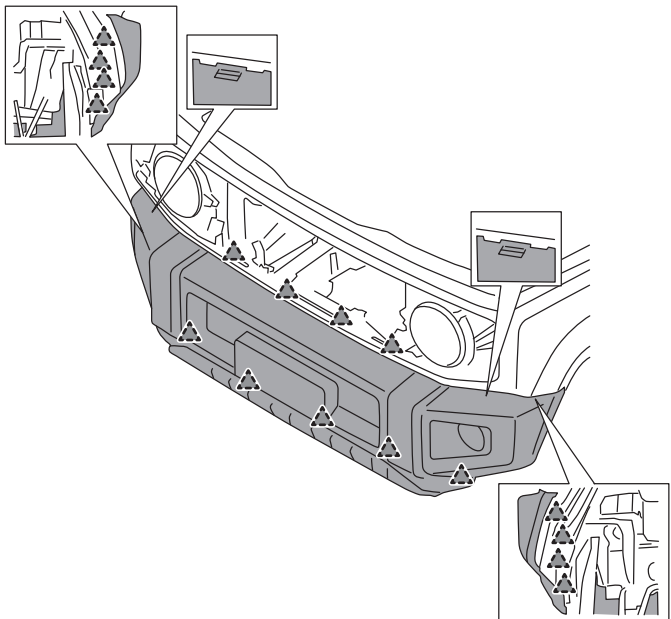
2. ラジエータアップーシュラウドの取り外し

7か所のクリップのかん合を外して、ラジエータアップーシュラウドを取り外す



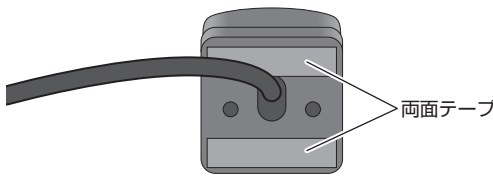
3. フロントバンパーの取り外し

バンパー下部5か所、各左右3か所のクリップのかん合と、左右コーナー部スクリューを外しフロントバンパーを取り外す



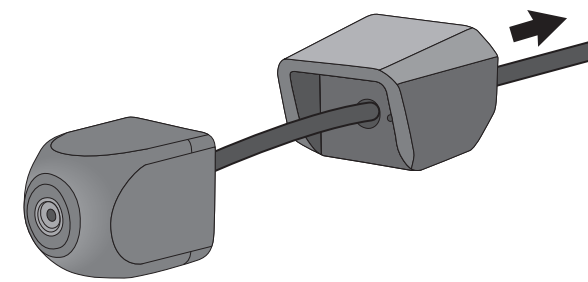
4. フロントバンパーにカメラを取り付ける

4-1 付属両面テープを20mmにカットし、カメラ裏面の上下に両面テープを貼る



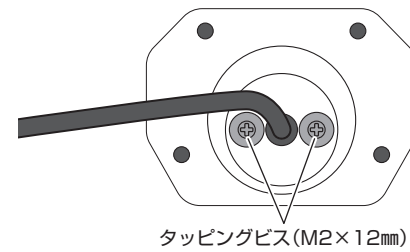
4-2 カメラカバーにカメラケーブルを通す

⚠ カメラの上下を間違わないように注意してください。

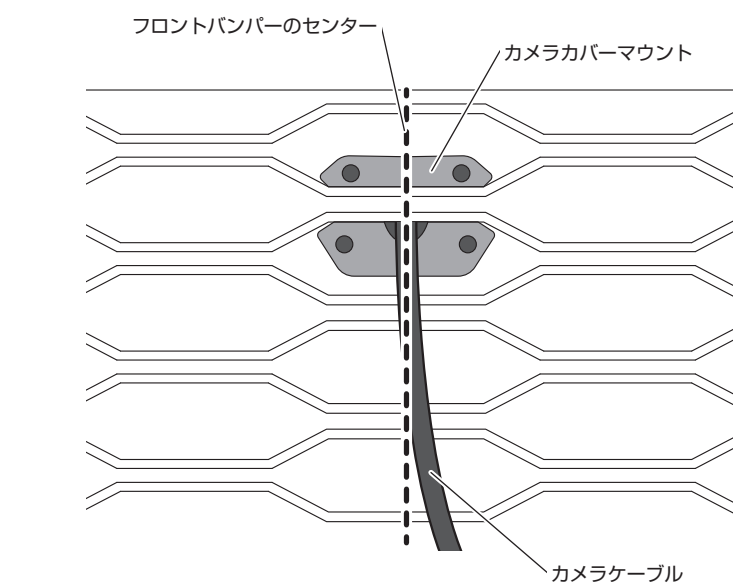


4-3 カメラカバーに両面テープとタッピングビス(M2×12mm)を使用してカメラを固定する(タッピングビスにはM2ワッシャーを通してから使用)

⚠ ビスは強く締め過ぎないように注意してください。

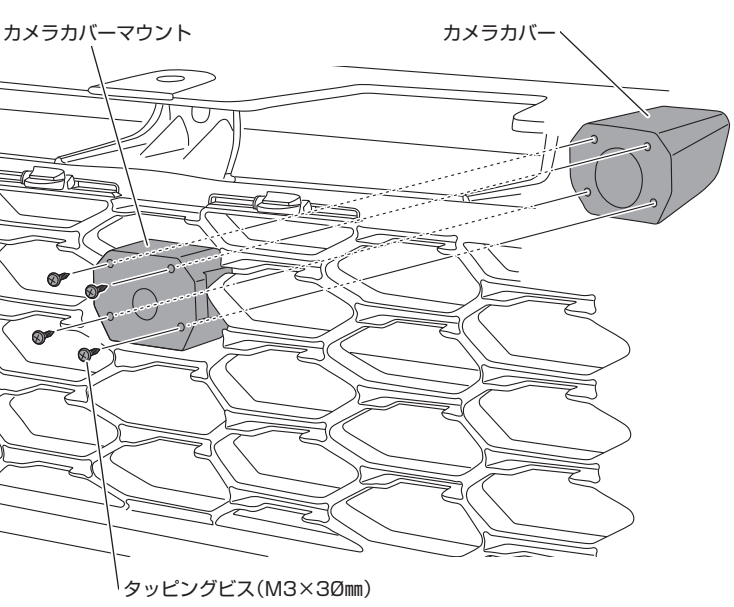


4-4 カメラカバーマウントをロアグリル中心の最上段に、裏側から装着し、カメラケーブルを表側から通す



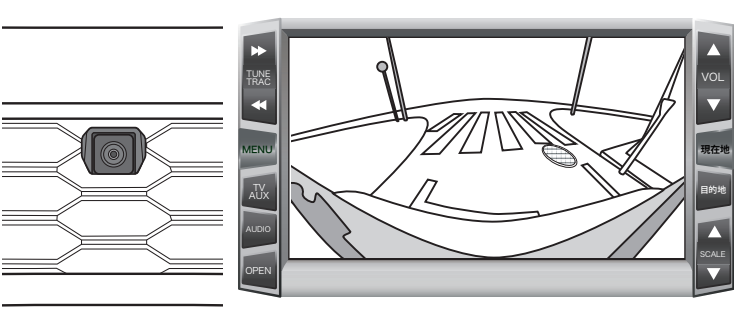
4-5 カメラカバーマウント裏側からタッピングビス (M3×30mm) 4本を使用してカメラカバーをロアグリルに固定する

⚠ ビスは強く締め過ぎないように注意してください。



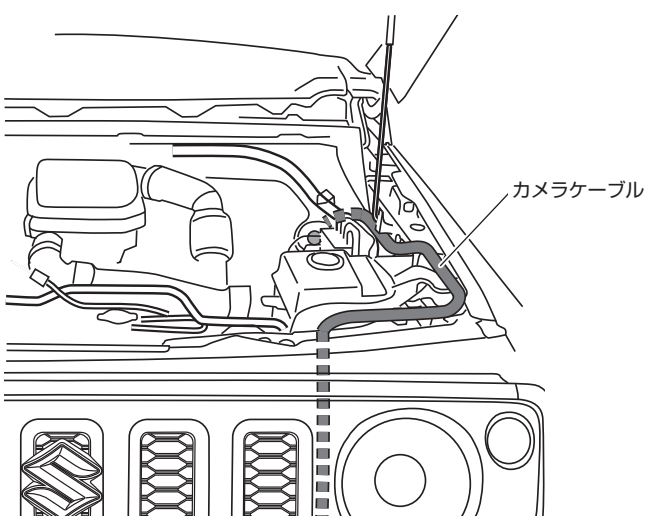
4-6 カメラ取り付け後、この時点で一旦仮配線で映像を映し、上下間違いがないか確認する

⚠ 取り付け後にカメラの向きを変更することはできません。

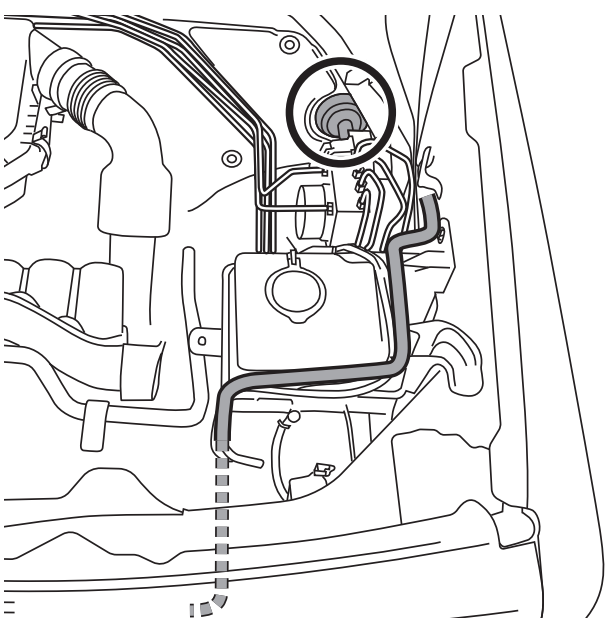


5. カメラケーブルの車内への引き込み

5-1 図のようにカメラケーブルを這わせる



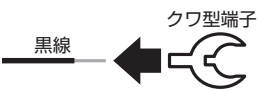
5-2 バルクヘッドの助手席側の図で示した場所 (ワイヤーハーネスが通っている場所) からカメラケーブルを車内に引き込む



ⓘ カメラケーブルを通しましたら、必ずビニールテープを巻いて防水処理をおこなってください。

6. クワ型端子取り付け

電源ハーネスの黒線先端にクワ型端子を取り付ける



7. バッテリーマイナス端子取り外し

車両のバッテリーマイナス端子を取り外す

8. 電源ハーネス/ピン端子ケーブル接続

接続概要図を参照して、電源ハーネス/ピン端子ケーブルを接続する

⚠ 注意

●カメラのコネクターは必ず車内に引き込んだ位置で接続してください。カメラのコネクター部は防水仕様ではないため、車外に設置すると製品故障の原因となる場合があります。

●カメラのコネクターと電源ハーネスのコネクターは、カメラ側の切り欠きとハーネス側の矢印をあわせて差し込んでください。無理に差し込むとコネクターの端子が破損する恐れがあります。



9. バッテリーマイナス端子接続

バッテリーマイナス端子を取り付けます。

10. 動作確認

エンジンを始動しナビやモニターにカメラ映像が表示されるか確認します。

ⓘ カメラの映像が表示されないときは、電源ハーネスやピン端子ケーブルの接続を再度ご確認ください。

11. 復元作業

取り外したフロントバンパー、ラジエタアッパーシュラウド、フロントラジエタグリル類を取り外しの逆の手順で全て戻し、再度カメラ動作を確認して作業終了